

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

研究機関名	北海道科学大学				
プログラム名	もう冬道で転ばない！ 滑りの仕組みを調べよう！				
先生(代表者)	敦賀健志(つるがたけし)・義肢装具学科・教授				
自己紹介	杖や車椅子などといった、ヒトが困っていることを手助けする福祉用具の研究開発を行っています。特に北海道は冬に雪が降って歩きづらくなるので、滑って転ばないための杖や靴に必要なことを調べたりもしています。				
開催日時・募集対象	2021年1月9日(土)	受講対象者	小学校5・6年生	募集人数	6名
集合場所・時間	北海道科学大学 R1棟		(集合時間)	9:40	
開催会場	北海道科学大学 住所: 〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 アクセスマップ URL: https://www.hus.ac.jp/access/				
内 容					
<p>皆さんは冬に外を歩いていて転んだ経験はありますか？雪や氷で覆われた道は滑りやすくて危険です。でも、どうして滑りやすいのでしょうか？滑りの仕組みを理解することができれば滑りにくい歩き方を身につけることにも活かせます。</p> <p>このプログラムでは、靴底に利用されているいくつかの材料と氷を使って、滑りにくさを実際に測ってみます。見た目の印象では無くどれくらい滑りやすいかを数値で確認することで、どういう時に滑りやすく、また、どういう時には滑りにくいのかを一緒に考えてみませんか。</p>					
持 ち 物			特 記 事 項		
筆記用具 マスク(着用) 上着(換気に伴う体温調節のため)			<p>実験で氷を使用することから、部屋の窓を開けた状態で実施する時間帯があります。暖かい服装で参加して下さい。</p> <p>《新型コロナウイルス感染症への対応について》</p> <p>安全に受講していただくために、今回は参加定員の大幅減、実施スケジュールの短縮、換気に配慮し実施いたします。手指の消毒、体温測定、マスク着用にご協力をお願いいたします。また状況により、実施を中止する場合もございます。(中止の場合は別途ご連絡いたします。)</p> <p>※感染症対策のため、見学を希望される保護者や教育関係者の方は、極力お控え頂けますようご協力をお願いいたします。</p>		



スケジュール

9:40-10:00	受付 & 資料配付(北海道科学大学 R1 棟)
10:00-10:10	開講式(あいさつ、担当者紹介、オリエンテーション、科研費の説明)
10:10-10:30	講義①「危ない！冬道での転倒！」
10:30-11:30	実験「滑りやすさを調べよう」
11:30-11:50	実験のまとめ
11:50-12:10	講義②「滑って転ばないための研究紹介」
12:10-12:20	修了式(アンケート記入、未来博士号の授与)
12:20	解散

課題番号	20HT0031	分野	生活・物理	キーワード	氷、摩擦、転倒予防
------	----------	----	-------	-------	-----------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	研究推進課・武部夏生
住所	〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
TEL 番号	011-688-2241
FAX 番号	011-688-2392
E-mail	kenkyu@hus.ac.jp
申込締切日	2020年12月26日(土)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2019年度 ~ 2021年度	基盤研究(C)(一般)	19K12891	足部の滑り感覚の定量化と冬季の転倒予防を目的とした注意喚起システムへの応用
2014年度 ~ 2016年度	基盤研究(C)(一般)	26350667	歩行時における外乱刺激が姿勢保持へ及ぼす影響の解明と転倒予防への応用に関する研究



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000060337011>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。